



北の郷里

発行所

北東白石まちづくり協議会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
TEL011-875-3077
FAX011-875-7969

青い光に魅せられて・青色LEDを開発 ノーベル賞日本人3氏 赤崎・天野・中村氏

スウェーデン王立科学アカデミーは10月7日2014年のノーベル物理学賞を日本の赤崎勇・名城大学終身教授(85)、天野浩・名古屋大学教授(54)、中村修二・米カリフォルニア大学教授(60)＝米国籍の3氏に授与すると発表した。

赤崎氏と天野氏は長年不可能だった青色発光ダイオード(LED)の開発に成功。中村氏はその量産技術を開発し、世界で初めて製品化した。

青色LEDの実現で、すでに開発されていた赤と緑と共に「光の三原則」をLEDで作ることが可能になり、白色の照明や屋外の大型フルカラーディスプレイなどに繋がった。長寿命で消費電力の少ないLEDは、身近な商品として急速に世界に普及した。

日本人の受賞は12年の生理学・医学賞の山中伸弥・京都大教授から2年ぶりである。

青い光に魅せられて・・・これは

赤崎 勇さんが2013年3月に出版した著書の名前です。以下著書より赤崎さんについて紹介しよう。

赤崎さんは1929年鹿児島県薩摩半島の南部中央に位置する知覧町で生まれる。

世界大恐慌があった年です。小中学校時代はちょうど第2次世界大戦の真っ只中で、あこがれの二中に入るも学徒動員生活を強いられ、敗戦後七高入学、京都大学入学の1949年湯川秀樹がノーベル賞を受賞、刺激を受ける。この時から「小さい事でもいいから、新しい事、やりたい事をやろう」という気持ちを抱いたという。

卒業後、神戸工業(株)に入社。ブラウン管開発でルミネッセンス(電子放射)に出会う。上司の誘いで名古屋大学へ。ゲルマニウム単結晶をつくるのが最初の研究課題だった。助手から講師、助教授になるまでの5年間で研究者としての原点の時代だったと言い、結婚後も休んだのは正月三日くらいで、日曜も休まないような生活が



写真：受賞を伝えるNHKWEBより

続いたと言う。

松下電器東京研究所にスカウトされる。就任したのは東京オリンピックの年で、企業の研究所が半導体素子研究の先端に、光る半導体を研究テーマとする。光の三原色は赤、緑、そして青色である。「LEDは電子のエネルギーを光のエネルギーにかえる」ことで発光の波長が長ければ赤色に、短くなると青色に、更に短くなると紫色に見えます。

松下時代リン化ガリウムの気相及び液相エピタキシャル成長により、赤色LEDや緑色LEDを開発しました。

青色を作る素子として「タフ」な窒化ガリウムを選びました。しかしこの素子できれいな単結晶を作ることが困難で、多くの研究者は撤退し、「我ひとり荒れ野をゆく」の心境で古巣の名古屋大学へ戻る。

最後のひとりになっても決してあきらめない精神、あきらめなければ道は開ける。幾多の困難にもくじけず強い意志と不屈の精神力での研究が「これまでのLEDでは見たことのないような、目に沁みるような鮮やかな青い色が目に飛び込んできた」「この時の感動は生涯忘れません」と著書に残している。

通読して感じることは、内外共に多くの人と関わり、大切に、「仲間こそが宝」と結ばれている。最後に一番大切なのは「やる気」だと諭す。

北の郷里(きたのこうり) 名前の由来 郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里(こうり)とはその最小単位をあらわしていて、小さな「むらざと」を意味します。郷里(こうり)は近代においては郷里(きょうり、ふるさと)と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一宇いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。地紋は郷土の稲穂です。

「北の郷里」は北郷を連想させる名でもありますが、「日本の北のふるさと」との大きな意味を持たせながら、地域にあっては「ぬくもりと優しさに満ちたまちづくり」を目指します。

北東白石連合町内会防災訓練実施

平26年度連町の防災訓練が、連町及びまちづくり協議会主催により、9月28日(日)午前9時半から北都公園にて、ご家族連れを含む220名の参加をもって実施されました。

9時45分より6班に分かれ、1班は消火栓を使った放水訓練、2班はバケツリレー訓練、3班は倒壊家屋から救出訓練、4班は資機材・担架の取り扱い方訓練、5班はAEDの取り扱い方訓練、6班は煙道通過訓練を15分ごとにローテーションしながら全部を体験しました。



最後は、雨が降りそうな天気になって来たので、油火災の消火訓練は、数名の代表者によって実施されました。

皆さん日常的に使っている台所での火災だけに真剣に見入っていました。

帰りには、炊き出しの試食用混ぜご飯を載せて解散となりました。

自治組織代表者研修会開催される

白石区連合町内会役員を対象に「地域・町内会の活性化について」をテーマに10月9日午後3時から札幌フローラ(白石区菊水3-5)で約200名が出席して開催されました。

まず、久道市民自治推進課長より「札幌市の町内会支援の取り組み」について講演があり、続いて三井白石区地域振興課長より「白石区の町内会加入促進支援 ～地域力の向上を目指して～」のタイトルで説明をされましたが、白石区の町内会加入率(56.55%)は全市で最下位(北東白石は78.5%。全市70.48%)で、なぜそうなったのか経緯を説明され、それを基に町内会加入支援強化の概要を説明されました。そのポイントが町内会活動の「見える化」(未加入者の納得感を得る事)であるとして三地区を紹介。



北都町内会もモデルケースとして「町内会パンフ」(A3を3枚折り)を作成。町内会員だけではなく、未加入家庭にも配布し、町内会活動を知ってもらい、加入促進を図る事を進めています。川北、東川下町内会も順次計画中です。

北東白石地区青少年育成懇談会

北東白石地区青少年育成委員会、北都中学校区青少年健全育成推進会主催による、北東白石地区青少年育成懇談会がさる10月15日東川下記念会館に於いて18:30より開催されました。

出席は北都中、小学校3校のPTAはじめ、各町内会長、各種団体会長等の参加でした。

今年は市の母子健康課長を講師に「思春期における性の問題と札幌市の施策について」の講演があり、学校、地域との意見交換を行い終了しました。



今期最終、交通安全早朝街頭啓発

交通事故に遭わない様に、交通事故を起こさない様に、家庭から、地域から、各種団体から多くの皆さんが、交通安全の旗を持って、11月11日、今期最終の早朝の街頭啓発に参加されました。



これから冬期間はお休みをいただきます。冬場はスリップなど交通事故には皆さんくれぐれも、ご注意くださいネ。(写真北都さっしん前)

第28回北白石地区センター文化祭

11月1日(土)2日(日)の2日間にわたって開催された文化祭は述べ1500人の参加者で大盛況の中で終了しました。

初日は当地区センターで活動している15サークルの皆さんの作品展示発表会で作品の即売もありました。

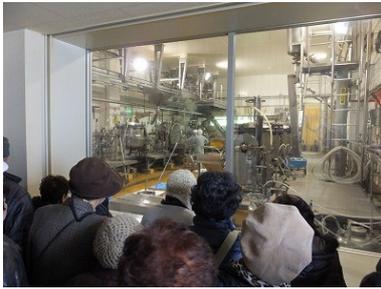
2日は午前中子ども劇場人形劇団・タックル&ぼっけの公演で午後は吹奏楽の演奏会が行われ、札幌白陵高校吹奏楽部、川北小学校金管バンドの演奏で大勢の観客に喜んで頂き、その後地区センターで活動している20のサークルの舞台発表会を行い楽しいひと時を過ごさせて頂きました。



社協・工場見学・入浴ツアー

北東白石地区「社協」が毎年一人暮らしの方々を対象に行っている「施設見学・入浴ツアー」。

今年は11月7日に由仁「ユニの湯」のお迎えバスで川北・北都・東川下と三か所に集合、バス2台に分乗し、最初に由仁のヒナタフーズ納豆工場を見学。「おかめ納豆」の名で近くのお店でも販売しており、1日30万個も生産する流れを見ることが出来ました。ユニの大きな釜からゆでた豆が出される湯では入浴、食事とクイズなど楽しい一日を過ごしました。



社協・一日地域の茶の間

平成26年10月11日(土)北都地区会館に於いて一日「地域の茶の間」スペシャルが開催されました。

北東白石地区社会福祉協議会主催で、目的は・地域の人達が一日のんびりと楽しんでもらう・地域の発表の場でもありたい、とのことでした。

主催者挨拶の後、川北スマイル合唱団による、懐かしのメロディー会場一体となり合唱をし、北東白石児童会館のこどもたちによる、けん玉・独楽回し・縄跳び・大縄跳び・難しいダブルダッチを披露し、会場の皆さんからは、温かい拍手をもらいました。

「社協」の推進委員の皆様による、カレーライス・いも餅・おしるこを作り会場での販売、その他では、書道展示・写真展示・陶芸展示販売があり大勢の人で大盛況でした。午後からは、金管バンド演奏「ノーザンクリスタルバンドサッポロ」による、懐かしの名曲の数々を演奏され、地域の踊り同好会「さくら会」による日本舞踊の華麗なる踊りを披露され、最後に、北大奇術研究会の学生さんのマジックショーで演芸を終えました。

認知症について 講演会開催

11月20日13:30より北都地区会館に於いて認知症についての講演会がありました。

自分自身が認知症にならないように、また、認知症の方への対応など、地域で皆で考えるテーマ。写真:70名を超える会場



四校交歓音楽会

第31回となる北都中学校区青少年健全育成推進会による四校交歓音楽会が11月4日14:00より北都中学校体育館で行われました。

北都小学校、川北小学校、東川下小学校の演奏、北都中学校の合唱部、吹奏楽部の演奏があり小中学校四校による交流が行われました。

また、青少年育成「標語」26年度優秀作品の表彰も同時に行われました。

受賞者は、北都小6年荒木あかり、野坂奈生、竹田隼人、東川下5年佐藤光一、竹内博哉、川北小5年松本康生、川崎ひめの、川口日和、権代琴美、水木那由多、北都中1年八田葉里、同2年大道日菜子、池田あゆみ、同3年平田実久のみなさんでした。「つたえよう 自分のきもちを大切に」



白石区中学生の主張発表会

11月25日(土)白石区民ホールにおいて第45回白石区中学生の主張発表会が行われました。区内の中学生16人が、学校、家庭での想い、社会の出来事に対する意見や提言などを発表。

第36回 北都文化祭 (北都中体育館にて)

北都中学校の北都文化祭今年は10月24日に開催。今年のテーマ「SKY BALLON」、一人一人が主役になって大空のバルーンの様子に羽ばたけたかな。写真:学年発表合唱



【北東白石まちづくり協議会の構成団体】

- 北東白石まちづくり協議会の構成団体= ◆北東白石連合町内会 ◆北東白石地区民生委員児童委員協議会 ◆北東白石地区社会福祉協議会(北東白石地区福祉のまち推進センター) ◆北東白石地区青少年育成委員会 ◆北東白石地区体育振興会 ◆北東白石地区交通安全実践会 ◆北東白石地区交通安全母の会 ◆日赤奉仕団北東白石分団 ◆北東白石地区こども会連絡協議会(北都なかよし子ども会、東川下子ども会、川北こども会) ◆北都明生会 ◆東川下老人クラブ ◆川北老人クラブ長楽会 ◆川下老人クラブ ◆北都商店街振興組合

ちょっといい話

北都中ソフトボール部4年連続全国大会出場
北都中ソフトボール部は8月16日から四国愛媛県に16名の部員と4年連続で全国大会に北海道代表として出場しました。

大会は気温33℃の中、一番立派なマドンナ球場で関西代表の岸城中との2回戦、4対5で惜敗しました。岸城が優勝し、このチームから点数を取ったのは北都だけでした。全国制覇まであと一歩でした。

礼儀、マナー、返事、挨拶は日本一と沢山の方からお褒めの言葉をいただきました。現在9名で活動しています。部員を大募集しています。



北海道社会貢献賞・嵐田美津江さん

連町の婦人部長や交通安全母の会、日赤奉仕団などで活躍している嵐田美津江さんがこの度、永年にわたり民生委員及び児童委員として社会福祉の精神をもって本道の社会福祉に貢献されたとして、平成26年9月4日高橋はるみ道知事より表彰状が贈られた。

嵐田さんは札幌市の自治功労者表彰に続き大きな受賞となりました。

優良青少年育成者・笹井多美子さん

11月8日かでの2・7にて、平成26年度札幌市青少年育成大会が行われ、表彰式で、当地区青少年育成委員の笹井多美子さん（北都町内会）が優良青少年育成者として、受賞されました。おめでとございます。今後も活動に活躍されることを期待します。

振り込み詐欺を阻止！！

まだまだ続く振り込み詐欺。新聞やテレビでもこの報道が止むことがない。身近では、白石北郷二条郵便局（局長小林玲子）において、窓口で50万円を引き出そうとした女性が手にしていたメモを不審に思い小林局長がたすね「現金手渡し型」の詐欺を未然に防ぐことが出来た。白石警察署では局長に感謝状を贈るとともに、冷静に判断し少しでも不審な事は相談下さいとのことでした。

行事予定案内

行事	開催日	時間	場所
北都町内会餅つき大会	12月 7日(日)	10:00~	北都地区会館
北東白石地区歳末特別警戒出発式	12月 15日(月)	19:00~	北都地区会館
三世交流クリスマス集い	12月21日(日)	10:00~	北白石地区センター
白石区 新年互礼会	1月 5日(月)	16:00~	アサヒビール園
東川下町内会 新年会	1月 11日(日)	12:00~	東川下記念会館
川下町内会 新年会	1月 11日(日)	13:00~	川下会館
川下団地自治会 新年会	1月 11日(日)	18:00~	誠寿司
白石区成人式	1月 12日(月)	12:30~	コンベンションセンター
防災講演会(白石区防火委員会)	1月 16日(金)	13:30~	札幌市民ホール
北東白石地区社協ふれあい音楽会	1月 17日(土)	13:30~	北都地区会館
東川下団地自治会 新年会	1月 17日(土)		
北都町内会 新年会	1月 18日(日)	12:00~	北都地区会館
川北町内会 新年会	1月 18日(日)	13:00~	川北会館
北東白石地区民児協 新年会	1月 21日(水)		
北東白石地区社協 新年会	1月 22日(木)	18:30~	北都地区会館
北東白石連合町内会 新年互礼会	1月 25日(日)	12:00~	川北会館
日赤奉仕団 新年会	1月 28日(水)	11:00~	北都地区会館
雪あかりのまちアイスキャンドル	1月 30日(金)	17:00~	JR平和駅周辺
雪遊びフェスティバル	2月 1日(日)	10:00~	川下公園

キツネ出没ご注意

最近厚別川沿線や北都町内、川北町内及び近隣の公園などにおいて、狐の出没情報が入っております。人を見ても逃げないようです。狐はエキノコックス病などの感染源ともなっております。冬場にかけて餌を求めて出てくる様で、餌を与えない。ゴミ出しもしっかりマナーを守って対策を。

編集後記

◆ノーベル平和賞のマララさん（17才）。マララさんはイスラム武装勢力タリバンに襲撃され重傷を負いながら、強い信念を持ち、女性や子どもに教育機会を与える必要性を訴えている。日本は恵まれた環境に感謝せねば。◆その日本は衆議院が解散され12月2日公示14日投票となり、この選挙、消費税、アベノミクス、集団的自衛権など真の争点は何なのか「大義」の示せる選挙に、有権者も問われる。あなたの一票をぜひ投票所へ。◆健さん逝く・・・吉永小百合が高倉健かと言われた高倉健さん、ファンの人が多かったと思うが、再び銀幕に現れることはない。テレビでも特集番組を組んでいるが改めて健さんをしのばれる。◆長野県で起こった地震、活断層の真上の様で、恐ろしい。原発もこの様な上にあったらどうなるのだろう。◆札幌にも活断層があるので注意が必要です。◆前号でも書きましたが、地震や水害など災害は忘れた時にやってくる。地域のつながりを大切に、新しい年をお迎えください。